Rotary
小松ロータリークラブ
国際ロータリー第2610地区
第60年度 D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU
2014年9月25日発行 第2号

小松ロータリークラブ会報

2014～2015年度
国際ロータリーテーマ
ロータリーに輝きを　Light Up Rotary

国際ロータリー第2610地区

第37回インターアクト年次大会

2014年8月21日(木) 於:石川県こまつ芸術劇場うらら
ホストクラブ:石川県立小松商業高等学校

会　　長:蓮井　正樹
会長エレクト:上杉　豊明
幹　　事:寺田　英夫
副 会 長:中西　忠彦

クラブ会報委員会
委員長:谷内　弘
委　員:濱本　学泰
北村太久磨
澤矢　豊伸

事務局　〒923-0957　石川県小松市本折町33
小松グランドホテル2F
TEL. 0761-24-1340・FAX. 0761-24-4700
E-mail:office@komatsu-rc.jp
URL:http://komatsu-rc.jp/

2879回　2014年8月7日　早朝例会　於:聖徳寺

★会長挨拶・報告　蓮井　正樹

先週は北村および玉作会員の新会員歓迎例会兼姉妹クラブであります蒲郡ＲＣのゴルフ同好会歓迎例会を行いました。姉妹クラブの皆様にはゴルフを楽しまれ、夜は宴会、宿泊は法師会員のところでした。ゴルフ談義にも花が咲き、互いに親睦が深められたと思います。当クラブのゴルフ同好会の皆様、接待お疲れ様でした。また、８月４日（月）には斉藤会員の娘さんが無事、アメリカから帰国されましたので、小松空港にお迎えにいきました。アメリカ生活体験の卓話を一度、していただきたく思っています。

★各委員長報告
長期交換留学派遣学生　帰国挨拶

齋藤　那奈 さん

卓 話

法 話「生 老 病 死」

上 杉　豊 明 会員

ご存知のように、数字にはいろいろな公式や定理があります。そして、それらの公式や定理には一切の無駄が無く、とても美しい形をしています。我々の日常の生活から、果ては宇宙の営みの全ては、その数理上の公式や定理を駆使することによって説明され、定義づけされると言われます。数学とは、そういう学問です。

ところでここにもう一つ、我々の人生そのものに関わる重要な公式があります。

「人生＝生・老・病・死」

これも実に美しい形をしています。そして、この公式が我々に与える定義も、また見事です。

「人それぞれに与えられた人生に、自ら責任を持ちなさい」という定義と「死ぬ覚悟をもちなさい」という定義。

責任のもてない、死ぬ覚悟すらできない、そんな人生を、もしかしたらこの「私」はおくっているではないだろうか・・・・と深く内省するところから、実はその人の「仏道」が始まるのです。

例会報告

2014年8月7日(木)
早朝例会：聖徳寺

会員数59名 ◆ 出席数38名
欠席数21名 ◆ 出席率64.41％

メークアップ届

7／25　長期交換留学生　帰国見送り　中西、橋浦、岡田、宮城
7／26　地区米山奨学会学友会・第９回定時総会　八十山
8／3　中学校地域清掃活動事業（芦城中学校）　蓮井正樹、新谷、本村、那谷
8／3　中学校地域清掃活動事業（丸内中学校）　西、橋浦
8／4　長期交換留学生派遣　帰国出迎え　蓮井正樹、野尻、岡田、橋浦、斉藤

ニコニコBOX

蓮井　正樹
斉藤ナナさん、無事帰国されておめでとうございます。アメリカでの貴重な体験をまた話してください。上杉さん、ためになる法話ありがとうございます。

寺田　英夫
逃れしれない、苦しみ「生老病死」必ず、何時自分に来ると自覚し、毎日を感謝し、精進して参ります。本日は、早朝説法、ありがたく拝聴させて頂きました。（南無阿弥陀仏）
ありがとうございます。

中田　一夫
上杉会長エレクト、卓話たいへんためになりました。今後もまじめに生きていきます。

斉藤　浩
長期交換留学、大変貴重な経験をさせて頂きました。小松ロータリーの皆様はじめ、ラッシュヘンリエッターＲＣの皆様には、大変お世話になりました。

2880回　2014年8月21日　早朝例会　　於:こまつ芸術劇場うらら

★会長挨拶・報告　蓮井　正樹

本日はインターアクト年次大会の前の早朝例会ですので、簡単にしたいと思います。皆様もご承知のように、元谷会員のご母堂であられます、西川よし子様のお通夜に昨日は湯浅パストガバナー、寺田幹事と３人で福井まで行ってきました。また、多くの会員から言付かれましたお香典は確かにお渡しいたしました事をご報告申し上げます。

さて、本日はインターアクト年次大会ですので、このあとは川腰青少年奉仕委員長と北村インターアクト委員長の指示にしたがっていただきたいと思います。インターアクト年次大会は高校生であるという制約上、夏休みの平日に実施されることになっています。日頃、インターアクトに縁のない会員も一度、年次大会の雰囲気を体験するのもよいと思います。

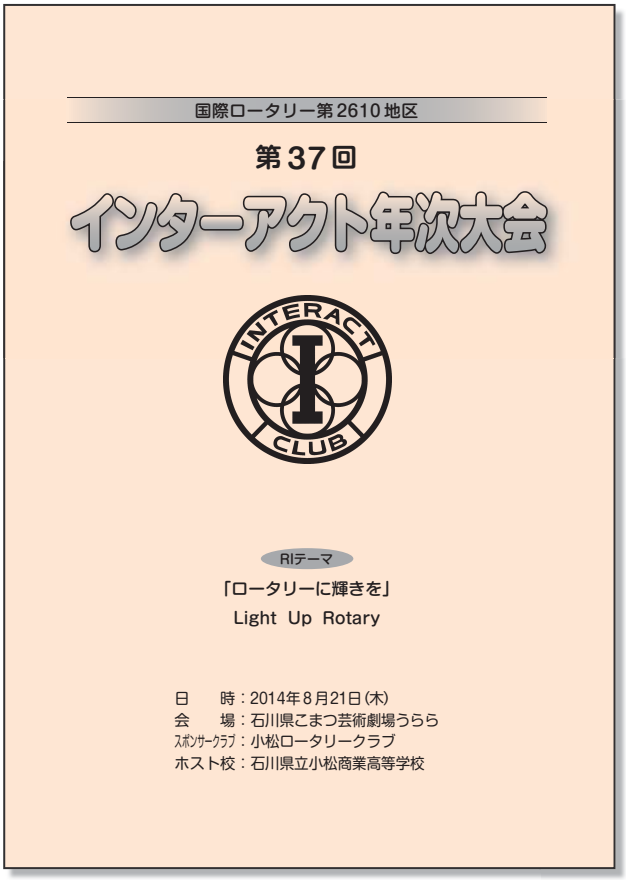
なお、９時からは仕事をしなければならない方もおいでるとは思いますが、スポンサークラブの紹介が１０時半頃ありますので、大ホールの小松ロータリクラブの席にすわっていただけると幸いです。予定では１０時半頃に紹介がありますので、その時には座っている席から起立していただけると助かります。お時間のある方はぜひともご協力お願いいたします。

★インターアクト年次大会について

青少年奉仕委員長　川腰　栄一会員

★本日の諸事項説明

インターアクト委員長　北村　茂会員


国際ロータリー第2610地区

第37回

インターアクト年次大会

RIテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

日　　時：2014年8月21日(木)
会　　場：石川県こまつ芸術劇場うらら
ｽﾎﾟﾝｻｰｸﾗﾌﾞ：小松ロータリークラブ
ホスト校：石川県立小松商業高等学校

大会冊子

例会報告

2014年8月21日(木)
早朝例会
こまつ芸術劇場うらら

会員数59名 ◆ 出席数37名
欠席数22名 ◆ 出席率62.71％

★会長挨拶・報告　蓮井　正樹

先週行われました小松商業高校のインターアクト年次大会は川腰青少年奉仕委員長、北村インターアクト委員長ほか、その他大勢のロータリアンの皆様のお陰で、成功裡に終了しましたことをご報告いたします。また、2610地区の川合インターアクト委員長からも、絶賛のメールをいただきました。その一部を読ませていただきます。

「小松ロータリークラブ様、ありがとうございます。素晴らしい大会でした。参加したインターアクトクラブのメンバーも大いに、元気と励ましをもらったと思います。永田ガバナーはもとより、湯浅パストガバナー、柳生ガバナーエレクトの皆さんも最後まで、参加していただき、大感銘を受けた様子でした。小松商業のクラブのメンバー・先生とスポンサークラブの小松ロータリークラブの連携がピッタしで、最後の総評でも壇上で大きな◎のポーズをしてしまいました。小松検定への参画、地域フェスティバルへの参加、ひては地域資源を生かしたスイーツづくりなどすべてがうまくつながり、地域活性化のシナリオづくりがあったように拝察します。ここまで、準備していただいた小松ロータリーの皆さんに感謝申し上げます。」という内容でした。

これは午後からありました、学校フォーラム「ふるさと教育 in 小松」は永田ガバナーが掲げる「ふるさとを育み、世界の平和へ」という地区デーマとも合致していたことも大きかったと思います。さらに、あとで、顧問の先生から聞いた話ですが、この企画は高校生の全国大会で３位に入賞した企画だったとのことです。多くの年次大会では外部から講師を呼んで、講演することが多かったのですが、今回はこの企画で充分インパクトがありました。このためか、次年度の　開催校である金沢尾山台高校にプレッシャーを与えたようです。

最後になりましたが、控え室での待ち時間も湯浅パストガバナーのおかげで会話が和やかに進み、永田ガバナーとの間に沈黙はなく、ありがとうございました。

卓 話

「南加賀地域の主要事業」

南加賀土木総合事務所長

松 本　英 好 様

紹介者

岡田靖弘会員

◆第66回全国植樹祭

第66回全国植樹祭が平成27年5月17日（日）に「木場潟」で開催される。豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春季に天皇皇后両陛下ご臨席のもと行う国土緑化運動である。石川県での開催は、昭和58年（34回大会）津幡町の石川県森林公園以来32年ぶり2回目である。木場潟は県内で唯一、元来の姿をとどめる潟で、「木場」と言う名は、日用、大杉、丸山などの木材を集積する地であったことに由来し、昭和57年に都市公園として開設し年間60万人の方々に利用されている。現在、木場潟では植樹祭に向け、メイン会場となる中央園地の芝生などの張替え等をはじめ、駐車場の整備や老朽化した施設の改修を行っている。西園地においては、天皇皇后両陛下に木場潟越しに白山を眺望していただくための展望休憩施設を建設中で今年の秋には完成する予定である。

◆管内の道路事業及び街路事業

南加賀地域の広域交流の促進を図るため、「南加賀道路」、「能美東西連絡道路」などの整備を進めるほか、今年度から南加賀地域と金沢港を結ぶ新たな幹線道路「加賀海浜産業道路」に着手した。製造業の集積が進む南加賀地域と金沢港発展の相乗効果が期待され、手取川に新橋を架けることにより美川大橋の慢性的な渋滞が緩和される。また、南加賀地域の賑わいを創出するため、各温泉街や小松駅周辺において、無電柱化を核とした道路整備を行っている。

◆土砂災害の現状と対策

全国では毎年、土砂災害により多くの方々が犠牲となっている。このような土砂災害の危険箇所は、全国に約52万箇所、県内には4,263箇所、そのうち管内には514箇所ある。現在、この危険箇所に住んでいる人たちに危険性を周知するため、土砂災害警戒区域の指定を進めている。また、土砂災害の発生の恐れがある場合には、「土砂災害警戒情報」を発表し、避難を促している。土砂災害の前兆現象や日頃と何か違う危険を感じたら、先ずは、避難することが大事、自分の命は自分で守りましょう。

例会報告

2014年8月28日(木)
小松グランドホテル

会員数59名 ◆ 出席数39名
欠席数20名 ◆ 出席率66.10%

メークアップ届

8/7　８月理事会　蓮井正樹、上杉、寺田、福島、嶋田、中田一夫、西、杉本、川腰、斉藤、谷内、原後、澤矢、中澤
8/12　第２回ミニフォーラム　蓮井正樹、中西、原後、川腰、小林幹雄、松多、岡田、新滝
8/17　中学校地域清掃活動事業（南部中学校）　中橋、寺田、杉本
8/19　インターアクト年次大会準備会　蓮井正樹、寺田、川腰、北村茂、本田、岡田、嶋田
8/23　中学校地域清掃活動事業（松陽中学校）　西、本村

ニコニコBOX

蓮井　正樹
　松本様、卓話ありがとうございます。全国の植樹祭が成功することを願っています。出口さん、金沢事務所開設おめでとうございます。また、先週のインターアクト年次大会は、皆様のご協力で成功しました。ありがとうございます。

上杉　豊明
　８月７日の拙寺での早朝例会、ご苦労様でした。現代は死ぬことを忘れ果ててしまった時代。人はいずれ死ぬものです。その事実をしっかり心に受けとめる生き方を仏教では「後世の一大事」といいます。本日、早退します。ごきげんよう。さようなら！

西　正次
　松本所長さん、本日は土木行政の貴重な卓話をいただき有難うございました。地域を守るお仕事であることが理解出来ました。

寺田　英夫
　松本様、お忙しい中、卓話頂き有難うございました。最後まで、お話聞けなくて残念でしたが、これからもご活躍下さい。また、先日「うらら」でのＩＡＣ年次大会では、皆様のお陰で大成功に終わりました。ご協力ありがとうございます。

川腰　栄一
　８月２１日のインターアクト年次大会に多くの皆様にご出席いただきまして、ありがとうございました。また、準備から大変多くの方々にご協力いただきました。お陰様で大変素晴らしい年次大会になりました。ガバナーも大変感動しておられた様子でした。今後共よろしくお願いします。

岡田　靖弘
　松本所長様、本日は大変お忙しい中、卓話ありがとうございました。また、前様もよくお越し頂きました。ありがとうございます。来年の５月１７日開催される全国植樹祭、大変良くわかりました。今後とも、益々ご健勝でご活躍の程お祈り申し上げます。

堀　伸市
　松本所長、本日は貴重な卓話を頂きありがとうございました。今後のご活躍をご祈念申し上げます。

澤矢　豊伸
　松本所長様、南加賀地域の発展のため、今後益々のご活躍下さいますよう期待いたしております。

特集　会員のつぶやき

ある業界の常識は別の業界の非常識

蓮井　正樹 会長

　私は会長就任挨拶で「異業種交流」をロータリーの魅力のひとつとしてあげました。これは「ある業界の常識は別の業界の非常識」を認識することでもあります。そこで、上記のような事がはたしてありうるのかどうかをわかりやすい例で説明したいと思います。

　無銭飲食は誰もが犯罪だと思うでしょう。では、治療費不払いはどうかといいますと、必ずしも犯罪とはいえません。なぜ、こうなるのかは医師法第19条の存在があります。医師法第19条では「正当な事由がなければ、診療治療を拒んではならない」となっているからです。そして、この正当な事由としては厚生省の局長が通達を出しており、医師の病気や不在等をあげていますが、「医業報酬が不払いであっても直ちにこれを理由として診療を拒むことはできない」と釘をさしています。即ち、お金がなくても、治療しなくてはいけないのです。この局長通達が出されたのは戦後間もない昭和24年（1949年）９月ですので、その時代ではやむを得なかったと思いますが、驚くべきことに、そこから65年以上経過しているにもかかわらず、全く法律改正をしていません。

　端的に言えば、**「食い逃げは犯罪だが、治療費踏み倒しは犯罪でない」**ということに帰着します。実際、数年前の資料になりますが、１医療機関当たり、入院で約1,000万円、外来で約200万円の累積金額がこれまでに踏み倒され、泣寝入りしている状態です。この事はある業界の常識（治療費の踏み倒しは犯罪でない）は別の業界の非常識（食い逃げは犯罪）の典型例であると考えます。皆様の業界でもこのような事例があるのか、あるとしたなら、以前からのしきたりによるものか、法律でがんじがらめに規制されているためなのかを調べてみるのも一考と思います。

長期交換学生　帰国出迎え

8月4日(月)　於：小松空港

長期交換学生の齋藤　那奈さんを小松空港で帰国の出迎えをしました。

社会奉仕活動で南部中学校地域清掃報告

8月17日(日)　於：南部中学校

昨年度からスタートした、小松ロータリークラブの社会奉仕活動の一環として中学校１０校、清掃用具等の購入費用をご負担して、清掃活動を行うものです。目的は皆さんと一緒に作業を通じてコミュニケーションを図りながら、奉仕活動の精神を学ぶことにあります。私もこの学校の５０年前の卒業生で記憶がよみがえってきました、このグランドから見える素晴らしい桜並木です、これも皆様方による日頃の整備、清掃活動のお蔭だと思っています。今日は将来の子供達の為に永く良い環境が続きますように学校の歴史を感じながら皆さんと一緒に清掃作業をしましょう。

（小松RC　中橋　勝美　直前会長）

8月誕生祝い

2日	加登　康洋会員	9日	松山　仙治会員	29日	安藤　啓子会員
8日	八十山和代会員	23日	福島　徹会員	30日	吉田　直人会員

ニコニコBOXの年間達成目標　2,000,000円！　ニコニコBOX8月末の累計金額　454,400円！